

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	スポーツコーチサミットの開催		事業開始年度	平成2年度		作成責任者
担当部局庁	スポーツ・青少年局		担当課室	競技スポーツ課		競技スポーツ課長 芦立 訓
会計区分	一般会計		上位政策	我が国の国際競技力の向上		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—		関係する計 画、通知等	スポーツ振興基本計画 (平成12年9月13日策定、平成18年9月21日改定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国の国際競技力向上を図るため、競技者の育成・強化に当たるコーチ、スポーツ医・科学研究者及び各都道府県のスポーツ行政担当者等が一堂に会し、それぞれの分野における最新の成果や諸課題について研究協議や情報交換を行うとともに、本サミットを通じて相互の理解と連携を深める。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国内外のスポーツ指導のオーソリティを招いての特別講演や、テーマに即した基調講演を行う。また、シンポジウムや、パネルディスカッションを行い、スポーツ界の今日的課題を取り上げ、参加者を巻き込みながら議論を深める。					
実施状況	平成21年度は、ゲストスピーカーを招いての基調講演、「青少年とオリンピックムーブメント」及び「青少年とアンチ・ドーピング」の2テーマでのシンポジウムを開催。日本オリンピック委員会・中央競技団体関係者98名、国立スポーツ科学センター関係者35名、日本アンチ・ドーピング機構関係者27名、大学関係者33名、都道府県体育協会・競技団体関係者21名、都道府県行政担当者38名の計252名が参加。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	8	8	4	4	0
	執行額	6	4	4		
	執行率	75.00%	50.00%	100.00%		
	総事業費(執行ベース)	6	4	4		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	適切な執行がなされているか検査するとともに、事業の内容及び目的との整合性について確認を行っている。				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ関係者が一堂に会し、より効果的に情報交換を行えるように、全体会と分科会をのあり方等、実施方法について検討を行うことが必要。 ・スポーツ界の今日的な課題について、充実した講演や討論が行えるよう、主催者連絡会議を開催して検討を行うことが必要。 				
予算・監視・所効見率化	<p>1. 事業評価の観点 : この事業は、競技者の育成・強化にあたるコーチ、スポーツ医・科学研究者及び各都道府県のスポーツ行政担当者等が一堂に会し、それぞれの分野における最新の成果や諸課題について研究協議や情報交換を行うとともに、本サミットを通じて相互の理解と連携を深めることを目的とした事業であり、予算執行の観点からも検証を行っている。</p> <p>2. 所見 : 事業開始から本年度で20年以上を経過し、本事業の当初の目的は達成されたと考えられるため、平成22年度をもって廃止すべきである。</p>					
補記	<p>【スポーツ振興基本計画】</p> <p>Ⅱ スポーツ振興施策の展開方策</p> <p>3 我が国の国際競技力の総合的な向上方策</p> <p>A 政策目標達成のため必要不可欠である施策</p> <p>(3) 指導者の養成・確保</p>					

文部科学省 4百万円

庁費 1百万円
その他 1百万円
※表示単位未満四捨五入の関係で、
積み上げと合計は一致しない。

競技者の育成・強化に当
たるコーチ、スポーツ医・
科学研究者及び各都道府
県のスポーツ行政担当者
等が一堂に会し、それぞ
れの分野における成果や
諸課題について研究協議
を行う。



【随意契約・請負】

A. ANAインターコンチネンタルホテル東京 3百万円

〔スポーツコーチサミット開催会場として使用。〕

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

A.ANAインターコンチネンタルホテル東京			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借料及び損料	スポーツコーチサミット開催に係る会場借料	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)